



2014年8月28日 第2551回例会 週報2344号

富田林ロータリークラブ

RIテーマ「ロータリーに輝きを」

◆会長：豊岡 敬 ◆幹事：橋本竜也 ◆会報委員会：北岡 満

◆創立：1962年6月6日 ◆例会日：毎週木曜日12:30-13:30

◆例会場：富田林市民会館（富田林市粟ヶ池町2969-5）

◆事務局：富田林商工会館2階（富田林市粟ヶ池町2969-5）
（月・火・木・金10時～16時）

<Tel> 0721-26-0133 <Fax> 0721-26-0443

<E-mail> kikusui@abeam.ocn.ne.jp

<URL> <http://tondabayashi-rc.org/>



本日のプログラム

【辻 秀和ガバナー訪問】

- 今週の歌；「君が代」「奉仕の理想」
- 3分間スピーチ；上野克己君
- ガバナーアドレス；辻 秀和ガバナー

今週の歌

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて永久に栄えよ
我等のロータリー ロータリー

ビジター・ゲスト歓迎の歌

Welcome to our club meeting
Welcome our many wonderful friends
今日の一時 どうぞごゆっくり

出席報告

例会日	会員数	出席者	MU	出席率
8/21	38(7)	14(0)	0	45.16%
8/7	38(7)	26(3)	0	76.47%
7/31	38(7)	24(3)	1	73.53%

()内は出席免除会員

今後の予定

- 9月4日(木) 卓話：パストガバナー 北中登一様
- 9月6日(土) 第14回富田林 RC 旗争奪少年軟式野球大会 開会式
- 9月7日(日) IAC 国際交流親睦会
- 全国統一アクトの日
- 9月11日(木) 3分間スピーチ；柳本君 卓話：辰巳君
- 9月18日(木) 3分間スピーチ；大元君 卓話：外部者
- 第3回理事会
- 松原 RC50周年・松原中 RC25周年 記念ゴルフコンペ
- 9月20日(土) 松原 RC 創立50周年記念式典（於：ザ・リッツ・カールトン大阪）
- 9月25日(木) 3分間スピーチ；橋本英樹君 卓話：下野君

2014年8月7日 第2549回 例会記録

★ゲスト卓話者

- ・大森 豊様 (地区ロータリー財団委員長 高石 RC)

★ビジター

- ・浅岡善彦様 (地区幹事 太子 RC)
- ・内海 茂様 (太子 RC)

委員会報告

●親睦委員会・・・遠藤特一君

8月21日(木)家族親睦旅行「京都貴船暑気払い」は、8時30分 富田林市民会館に集合です。ご参加に皆様、よろしくお願ひ致します。

●ローターアクト委員会・・・田中正章君

8月24日(日)ローターアクトクラブ「リーダーシップフォーラム」がございます。豊岡会長、出席宜しくお願ひ致します。

会長の時間・・・豊岡 敬会長

本日は、地区財団委員長の大森様にお越し頂いております。後ほどの卓話を宜しくお願ひ致します。ロータリー財団の活用の仕方とか、よく分からないという声をよく聞きますし、近年、制度が変更になったとも聞きます。今日は、大森委員長よりお話を頂き、分かりにくいとされる財団について、易しく教えて頂ければと思います。今日は、地区幹事の浅岡先輩や太子ロータリークラブの内海会長もお越しです。宜しくお願ひ致します。

先程、私は開会の点鐘をうちました。日本中のロータリークラブで、例会の開始と終了時に点鐘をしていると思うのですが、海外のロータリークラブでは、余り行われていないと聞きます。私も唯一アメリカでメイクアップしたのが、カリフォルニア州のウォームスプリングロータリークラブの朝の例会だったのですが、いつの間にか食事が始まって、いつの間にか卓話が始まるといった例会で、点鐘はなかったように思います。この鐘ですが、新しくクラブが誕生するときに、スポンサークラブが寄贈するのが習わしとなっているそうです。現在使用している鐘は、第31代目の会長さんからの名前が刻まれてありますので、二代目なのかもしれませんが、きっと初代の鐘は、堺ロータリーさんから寄贈されたものなのでしょうね。

ロータリーの創設者である、ポールハリスと、ギャングの大親分であるアルカポネは同じような時代にシカゴで生き、アルカポネが亡くなった1947年1月25日の2日後にポールハリスもその生涯を閉じます。1920年の禁酒法とともにギャングが台頭し、荒廃したシカゴは、正に悪の街だったと聞いています。悪の街シカゴを支配するギャングと対峙したのが、シカゴロータリークラブのメンバーだと聞いています。シカゴ犯罪調査委員会の初代委員長は、シカゴロータリークラブのヘンリー・バレット・チャンバリンであり、他の委員の多くもシカゴクラブのメンバーでした。チャンバリン委員長は、ラジオを通じて、アルカポネ追放運動を展開したそうです。

1929年2月14日に有名な「セントバレンタインデーの虐殺」がおこります。対立していたモラソン一家が機関銃の乱射で射殺されます。この事件の首謀者はアルカポネだとされているのですが、カポネには当時フロリダに居たというアリバイがあり、罪を免れます。しかし、この事件により国民の中からも「アルカポネをなんとかしろ！」と声があがります。

結局、1931年に脱税の容疑で有罪となり、最後はサンフランシスコにある有名なアルカトラズ島刑務所で刑期を終えるのですが、服役中に梅毒を発症し、脳をやられてしまい、1947年2月25日にその生涯を終えます。

現代でいえば、ロータリーが暴力団の排斥運動をやるようなものなので、今一リアリティーには欠けますが、1920年代の暗黒の時代をなんとかしようと、ロータリーが立ち上がり、アルカポネと対峙したことは、ロータリーの歴史の一コマであります。

ニコニコ

- ☺大森 豊様 本日はよろしくお願ひ申し上げます 財団寄付のご協力をお願いします
- ☺内海 茂様 } 今年度もどうぞよろしくお願ひします
- ☺浅岡義彦様 }
- ☺豊岡 敬君 大森委員長、卓話ありがとうございます 皆さん今月もよろしく
- ☺橋本竜也君 大森さん、お久しぶりです 内海さん、浅岡さん ようこそ
本日 理事会よろしく
- ☺楠田 茂君 体調不良で皆様にご迷惑おかけしております
遅ればせながら豊岡年度の門出を祝して
- ☺千田佑兵君 欠席、申し訳ありません
- ☺西澤友成君 先週欠席すみません

小計 36,000 円

月例ニコニコ

- ☺小寺 博君 誕生日、奥様誕生日、結婚記念日、職業奉仕記念日、入会記念日
- ☺壺井勘也君 誕生日
- ☺楠田 茂君 誕生日
- ☺千田佑兵君 誕生日
- ☺田中正章君 誕生日、職業奉仕記念日
- ☺橋本竜也君 入会記念日
- ☺下野純司君 入会記念日
- ☺坂ノ上卓也君 入会記念日
- ☺辰巳泰啓君 職業奉仕記念日

小計 70,000 円

合計 106,000 円

累計 523,000 円

2014年8月21日 第2550回 例会記録

▶ 8月21日(木) 親睦旅行 京都貴船暑気払い

(参加者) 会員 14名 ご家族 5名 RAC2名 事務局 合計 22名



会長の時間・・・豊岡 敬会長

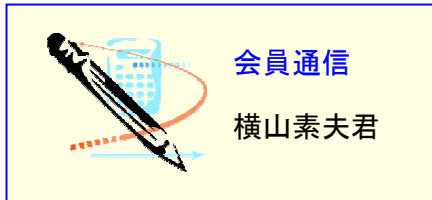
富田林ロータリークラブの親睦旅行にご参加頂き、ありがとうございます。事前準備にご尽力頂きました、横山理事、遠藤委員長、ありがとうございます。先日、私は京都先斗町の鴨川に面した川床のあるお店で食事をしました。その日も台風 11 号の影響で雨が降っていて、鴨川の流れも速かったのですが、お店の方の話によると、昨年京都に水害をもたらした台風 18 号の時は、こんなものではなくて、川床の直ぐ下まで水がきたそうです。鴨川が決壊するギリギリのところまで水位が上がっていたのですね。もし鴨川が決壊したら、京阪や阪急の地下駅が水没するとか、大変なことになっていたと思い、ぞっとします。ここ最近、大雨が続いていて、広島では大参事も発生していることから、今日の旅行も心配をしたのですが、お陰様で晴天となりました。貴船での川床、比叡山延暦寺と今日は周りますが、思う存分楽しみたいと思います。

MAKE UP

★尼崎西 RC（8月5日）横山君

★RAC リーダーシップフォーラム（8月24日）豊岡君





「川床料理と比叡山根本中堂」

8月18日(月)に藤野会員から貴船の川床は増水で座敷での食事になる、という知らせをもらっていましたが、でも私の気持ちとしては「ロータリーはきつとうまくいく」というような感じを持っていました。なぜかこれまでも、ゴルフのイベントなどでここ一番は良い天気になる、ロータリーはさすがに強運の持ち主の集まりだから、というのがあったからです。結果昨日までは増水で座敷の食事、本日から川床再開という幸運に恵まれました。

河川の中で仮設のステージを作って清流の真っ只中で涼しく料理を楽しむ、なんてことはアイデアとしては良くても、河川法(名うての禁止法と言われている)が絶対許可しないと思われるが特例なのでしょう。9月が終わればすべて撤去されるそうです。それでも、雨が降って増水すれば川床・水流のすぐ上部の使用は制限されることになるようです。料理屋の経営としても川床と座敷の両方を満杯で予約を取ることはできないという宿命になります。座敷のほうは川床を使えるためにはバックアップとして「空」にしておく必要があるわけです。大変な贅沢です。

ゆったりとした、せせらぎを聞きながら、食事が進んでゆきます。水流音のために近辺の4~5人くらいとしか話ができないと言うのもすばらしい環境といえます。仲のよい2人なら会話に関して自分達の空間が作れるのですから。周りの景色は共有していても、会話は当事者だけで閉じているという、ちょっと贅沢な空間です。ロータリーの移動例会ではこの空間は22人に聞こえるように大声を出すと言うことは不可能でした。乾杯の音頭もひと言、グラスを挙げて「乾杯」→食事、という具合でした。

食事の後は比叡山へ。比叡山延暦寺は敷地の周囲が100キロメートルもあるような広大な地所を持っているというガイドさんの説明を聞きました。根本中堂ではTRCのために住職が来歴等の説明をしてくださいました。何でも開闢以来の灯りが1200年近く途絶えることなく続いているそうです。誰かが常に菜種油を注入することを心に留めて実行されており、油が切れるとその明かりはendとなってしまうそうです。そのため油が絶たれることを恐れて「油断大敵」と言う言葉ができたそうです。実際、薬師如来の御前で3灯籠が点灯されていました。私は住職に聞きました「3つあるのはバックアップですか？」答えは「まあ、そういう風にとらえてもらっていいです」でした。

川床料理の座敷というバックアップ、延暦寺根本中堂の3灯籠というバックアップ、人の営みはいろいろなところで「あかんかった時の対策」を考えています。という勉強をしてきました。

